

「YM療法」全国に広がる

独自の無痛歯周病治療

吉井歯科医院

吉井歯科医院（高崎市石原町3213-3、☎027-327-4772）の吉井幸嗣院長が独自に開発した歯周病治療法「YM療法」が、全国の歯科医院に支持を広げている。歯周病悪化の原因となる、歯と歯茎の間にたまつた膿（うみ）を、専用の器具を用いてかき出す治療法。麻酔やメスは不要でほとんど痛みはなく、進行した歯周病でも効果を發揮するため、患者・歯科医師双方から評価が高い。講習会を通じ同療法の認定を受けた歯科医師は約100人となった。吉井院長は「今後、医学的にもっと裏付けができる」と話している。

YM療法を開発したのは約20年前。歯周病でぐらぐらする歯を抜くと、必ず膿の塊がたまつていることから、「早めに膿を取り除けば悪化を防げ」と話している。

Y-M療法を開発したのがきっかけ。膿をかき出すための、先端が少し丸くなつた専用器具を試行錯誤の末開発。「スマライダー」と名付けて医療器具の認可を得た。治療の際は、歯石の除去を行つてからYM療法による膿出しを行ふ。症状に応じて歯肉マッサージや歯周内科歯と歯茎の間にたまつた膿を専用器具で除去する

治療も施す。歯石除去や歯磨きだけでは治らない進行した歯周病の場合で、歯茎を切つてはがす大掛かりな治療をせずに改善できている。同医院ではこれまで約3000人の患者に施術した。

患者は最初たくさんの人たちが驚くもの、「歯ぐきが引き締まつた」「ねばつきや口臭がなくなつた」と好評。定期的にYM療法を受けているが喜んでくれるので続けて来られた。施術する側としても体を傷つけないで安心。関心を持つ

て行う日は無料とするなど、患者の負担を減らす工夫をしている。

吉井院長はこの治療法に賛同した宮城県の歯科医師とともに、約4年前から講習会を開催。膿を確実に除去する手技を伝授してきた。認定証を交付した歯科医は全国で約100人。県内ではサトウ歯科医院（前橋市）、平形内科歯科医院（洪川市）が導入している。

知人の医薬関連企業社長の協力で膿の成分を分析したところ、ほとんど外だが、歯石除去と併せて白血球の中の顆粒球

だつた。顆粒球は細菌感染による炎症を抑えるため、炎症が起きた場所に集まって細菌と戦う役割を持つ。その結果生じたのが膿で、「膿を取ることで白血球の中のリンパ球が患部に入りやすくなり、免疫機能が回復して治療しやすくなるので」と推測する。

吉井院長は、「患者さ

が喜んでくれるので続けているが、一開業医では研究も難しい。協力が得られればありがたい」と話している。